

広報 しばた

2010
DECEMBER
No. 590
since 1961



ハッピー姿で火の用心

11月9日から始まった秋の全国火災予防運動に併せて防火意識を高めてもらおうと、たんぼ幼稚園幼年防火クラブの園児72人による防火パレードが行われました。

園児たちは消防署職員の話聞き、防火への誓いを新たにした後、拍子木に合わせて“火の用心”と大きな声で呼び掛けながら、槻木事務所から槻木生涯学習センターまでを元気に行進。地域の皆さんも元気いっぱいの園児のPRに、火災予防への意識を新たにしました。

柴田町には、県内唯一日本さくら名所 100 選に選ばれた「白石川堤一目千本桜」と「船岡城址公園」があり、東北有数の桜の名所として全国に名をはせ、桜の花見スポットとして年間 20 万人の観光客が訪れています。

また、「しばたの菊」として菊の生産も盛んな町ですが、秋に開催される大菊花展は県内でも有数の「秋の歳事」として高い評価を受けています。

現在、町では花のまち柴田プロジェクト事業として、船岡城址公園花咲山構想の策定、「柴田町観光物産交流館」の建設や船岡城址公園と白石川堤が回遊できるルート構築に向けた検討、町の基幹作物である花卉の販売支援、オープンガーデンの開催などに取り組み、「花」をテーマとして、地域活性化の促進を図っています。

今後、多くの町民が愛着と誇りを、そしてこだわりを持ち続けてきた「花」への強い思いをまちづくりの起爆剤として、船岡城址公園を核とした、町全体を四季の花々で彩るまちづくりを積極的に推進し、さらに、タウンセールスにより全国に情報発信することで、さまざまな交流を増やし、町全体の活性化につなげていきます。



花のまち柴田

花々が彩る新風景
四季を通して人と人が触れ合うまちづくりを目指して

花のまちづくりを 考えるシンポジウム

町民の皆さんが花によるまちづくりを考える機会として、花づくりの専門家、吉川三枝子さん（オープンガーデンいわて代表）を招いて講演とハンギングバスケットの実演を行いました。引き続き行われたパネルディスカッションでは、今後どのようにして町民の皆さんとともに協働により花のまちづくりを展開していくのか、活発な意見交換が行われ、花に対する関心の高さがさらに高まりました。



ハンギングバスケット作成の実演を交えた講演

花のまち柴田 千人植栽

町民の皆さんとの協働事業として、船岡城址公園と白石川河川敷（北船岡側）にさまざまな花や花木を植栽しました。

町民や企業関係者、仙台大学の学生など全体では約 550 人が参加し、船岡城址公園にはチューリップやスイセンなどの球根約 1 万个、シダレザクラ、ハナモモなどの花木約 200 本を、白石川河川敷にはムスカリなどの球根約 6 千個を植えました。



花を生かしたまちづくりに向け、みんなで植栽

花の地域活動

町内には、花のある豊かな地域づくりを推進する皆さんがたくさんいます。

先人が残した町の財産である「桜」を後世に引き継ぐため、植栽や育成を行う柴田町さくらの会の皆さんや、地域を少しでも美しくしたいと思う住民の皆さんが沿道の植栽を行うなどの美化活動に積極的に取り組み、花で囲まれた住みよい環境づくりを展開しています。

皆さんも身近な地域から花のまちづくりを実践してみませんか。



花いっぱい楽しい町に、みんなで花を飾ります

◆今後の計画◆

花のまちの ブランド化

船岡城址公園を核として町内全域を花の植栽により、自然と調和した美しい景観づくりを進めるとともに、「花」を素材として各種施策を展開し、「花のまち柴田」のブランド化を図ります。

ここでは、取り組みの一部を紹介します。

オープンガーデン

オープンガーデンとは、イギリスに端を発する、個人宅の庭を一般開放し、訪れた方をおもてなしする習慣に基づくものです。

すてきな庭をお持ちの町民の方々のご協力で、花で彩られた自宅の庭を一般開放し、町内外から訪れる方に楽しんでもらい、花による人々の交流とにぎわいを創出していきます。



四季折々の花を楽しめるオープンガーデン

オープンガーデンというと洋風なガーデンニングを連想しますが、来年度は和風庭園をオープンガーデンとして開放していただける方など、広く町民に呼び掛けを開催していきます。

なお今年度は、町民と町との協働により5カ所の庭を一般開放し、約1600人の方々が訪れました。

花咲山と回遊ルート

船岡城址公園は、4月の「桜」の観光だけでなく、年間を通じて観光客を誘客することが課題です。

このため、船岡城址公園は、四季を通じた花々が咲き誇る「花咲山」として整備していきます。

また、船岡城址公園と白石川堤の一目千本桜を回遊するルートの構築は、新たな観光資源として観光客の増加につながるものとして、今後検討していきます。



船岡城址公園にはモデルガーデンを整備

タウンセールス

少子高齢化・人口減少に伴い、地域経済や地域力はますます弱まり、今後は、さまざまな目的で町を訪れる交流人口を増やしていく取り組みが必要です。

このため、町の魅力づくりとともに、町外に町を売り込んでいく「タウンセールス」の取り組みが必要で

す。「花のまち柴田」の地域ブランド戦略の下に、町全体が花や緑で覆われた美しく魅力的な景観を創出しながら、

観光地としての情報を内外に発信していきます。

船岡城址公園と太陽の村を中心に、桜や花々、歴史文化、里山に磨きをかけて観光地としての魅力を高めるとともに、郷土料理など、さまざまなおもてなしを通して、「訪れてみたい」「また来たい」と思われるまちづくりを推進します。



多くの方が訪れにぎわう「柴田町」へ、皆さんとともに歩みます

柴田町職員の

給与

などを

公表

します

町は人事行政運営における公正性と透明性を高めるために「柴田町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」を制定しています。この条例に基づき、町職員の給与および職員数などについてお知らせします。

職員の給与などは、人事院および県人事委員会の勧告などを参考に、町議会での議決を経て決定されています。

また、効率的な行政運営を推進するために第5次定員適正化計画を作成し、事務事業や組織機構の見直し、効率的な人員配置に努めています。

① 人件費の状況（平成21年度普通会計決算）

住民基本台帳人口 H22.3.31 現在	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 20年度の人件費率
人 38,491	万円 109億9,206	万円 6,087	万円 23億7,029	% 21.6	% 23.6

(注) 人件費とは、一般職、特別職に支給される給与、共済負担金、退職手当負担金、災害補償費などをいいます。

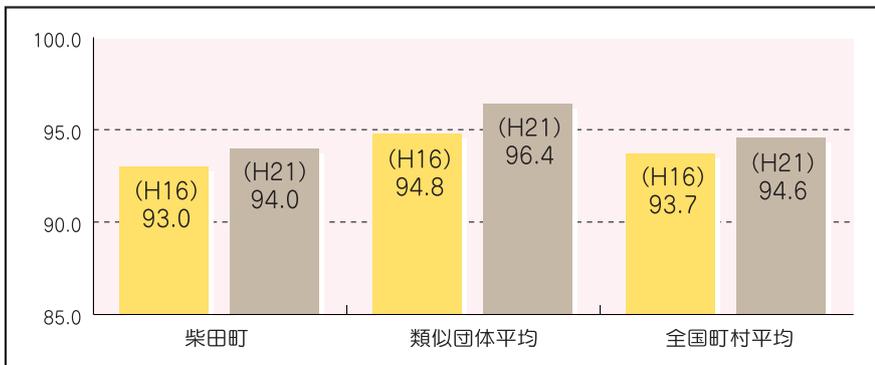
② 職員給与費の状況（平成21年度普通会計決算）

職員数 A	給与費				1人当たり給与費 B/A
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
人 261	万円 10億187	万円 1億1,550	万円 3億8,485	万円 15億222	万円 576

(注) 1 職員手当には退職手当を含みません。

2 職員数は、平成21年4月1日現在の人数です。

③ ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）



(注) 1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。

2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものです。

④ 職員の平均年齢、平均給料月額状況（平成22年4月1日現在）

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均年齢	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額
柴田町	46.3歳	346,386円	50.3歳	297,944円
宮城県	43.0歳	335,298円	49.7歳	321,560円
国	41.9歳	325,579円	49.3歳	284,514円

⑤ 職員の初任給の状況（平成22年4月1日現在）

区分	一般行政職		技能労務職	
	大卒程度	高卒程度	高卒程度	中卒程度
柴田町	172,200円	140,100円	137,200円	121,600円
宮城県	172,006円	139,009円	136,508円	120,635円
国	172,200円	140,100円		

(注) 平成22年度宮城県は、給料の削減措置を実施しています。

⑥ 期末・勤勉手当の状況（平成21年度支給割合）

区分	支給割合
柴田町	期末手当 2.75月分
	勤勉手当 1.40月分

(注) 職制上の段階、職務の級などによる加算措置があります。



※町職員の給与や勤務条件・職員数などの詳しい内容および人事行政の運営等の状況については、ホームページでご覧になれます。

■ 問い合わせ
 柴田町役場総務課 電話551-2111

E-mail : general-affairs@town.shibata.miyagi.jp

⑦ 退職手当の状況 (平成22年4月1日現在)

区分	勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度額	1人当たり平均支給額
柴田町	自己都合 23.5月分 +調整額	33.5月分 +調整額	47.5月分 +調整額	59.28月分 +調整額	2,094万円
	勸奨・定年 30.55月分 +調整額	41.34月分 +調整額	59.28月分 +調整額	59.28月分 +調整額	

(注)1 退職手当の1人当たり平均支給額は、21年度に退職した職員に支給された平均額です。
 2 調整額は、在職期間の各月ごとに職員の区分に応じて定める額のうち、その額が多いものから5年分(60月分)を合計した額です。

⑧ 特別職の報酬等の状況 (平成22年4月1日現在)

区分	給料		報酬		
	町長	副町長	議長	副議長	議員
報酬などの月額	911,000円	706,000円	390,000円	332,000円	316,000円
期末手当	3.10月分(平成21年度支給割合)				

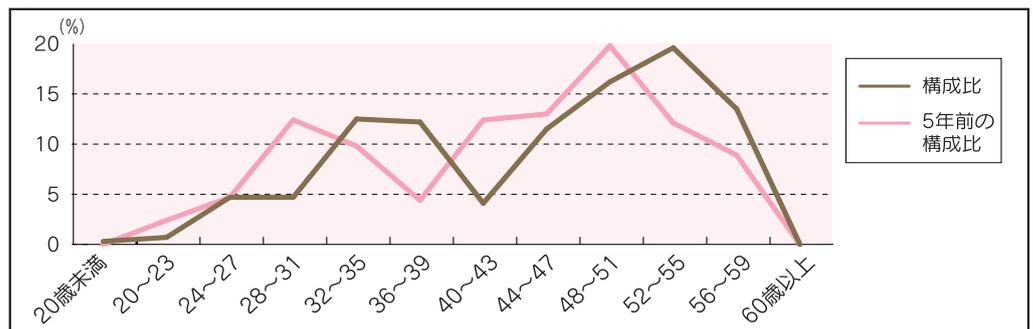
⑨ 部門別職員数の増減状況 (各年4月1日現在)

区分	部門	一般行政職									
		議会	総務	税務	労働	農林水産	商工	土木	民生	衛生	小計
職員数	平成22年度	4	55	17		11	5	21	81	22	216
	平成21年度	4	61	18		11	4	21	80	21	220
	対前年度増減数		△6	△1			1		1	1	△4

区分	部門	特別行政		公営企業等会計				総合計
		教育	小計	水道	下水道	その他	小計	
職員数	平成22年度	46	46	12	7	14	33	295
	平成21年度	42	42	13	7	16	36	298
	対前年度増減数	4	4	△1		△2	△3	△3

(注) 職員数は、一般職に属する職員数です(教育長を含み、自治法派遣職員を除きます)。

⑩ 年齢別職員構成の状況 (平成22年4月1日現在)



⑪ 一般行政職の級別職員数等の状況 (平成22年4月1日現在)



(注) 平成18年に8級制から6級制に変更しています(旧給料表の1級および2級ならびに4級および5級をそれぞれ統合)。



柴田町長 滝口 茂

平成22年は町政の目標を「創」という漢字一文字に託し、まちづくりを進めてきました。

一年を振り返れば、

住民との協働による手づくり図書館や交流ひろば「ゆる・ぷら」のオープン、観光物産交流館や船岡中学校体育館の建設、さらに、遅れていた生活道路の整備など、まさに「創」に込めた思いが具現化できた年になったのではないかと思っています。

なぜ町に勢いが戻ってきたのか。それは、住民との協働の動きが活発化したことや、職員の企画・提案力が上がってきたことにあります。

特に、職員がアンテナを高くし、国の経済対策の動向をキャッチし、うまく交付金などを活用できたことが大きかったと思っています。

「何だ、以前のやり方と同じで、国や県の補助金を当てにしているだけじゃないか」と、斜に構え、批判される方もいるかもしれません。

しかし、これまでと違うのは、職員自らが主体的に政策を考え、それを国

創造都市の実現

や県に提案し認めてもらい、住民との協働で実行に移したところにあります。新しいものを生み出す力、つまり、創造力が着実にこの町に根付き始めたことは大変力強い限りです。

今後、こうした力をバネに、柴田町の未来を切り拓いていくことになるわけですが、その道筋を示すのが総合計画です。今回の総合計画は、これまでのようにコンサルタント任せにするのではなく、職員らが地域の課題や住民ニーズを把握し、多くの住民や議会の意見を取り入れながら素案を取りまとめました。

8年後の柴田町の未来像をコンパクトな創造都市と想定し、さまざまな文化創造活動を育んでいく中で、魅力的な都市の実現を図っていくことにしました。

その際、原動力となるのが住民や職員です。国内外との活発な交流活動を通じた異文化との融合の中から、一人一人の創造力を引き出し、育てていくことが重要だと考えています。

来年は「創」から「育」へと思いを進展させ、町政を担ってまいります。

みやぎ県南中核病院からのお知らせ

問 みやぎ県南中核病院 ☎51-5500
<http://www.southmiyagi-mc.jp/>

「患者さんに名前を
名乗ってもらう」
～当院の医療安全の取り組み～



当院では、診察や検査の時に患者さんに名前を名乗ってもらう事で、間違いをなくす取り組みを実施しています。

「顔見知りだから…」や「知っているはず…」と思わずに、より安全な医療を提供するため、より安全な医療を受けるために「患者さんから名前を言ってもらおう」ことをお願いする場合がありますので、ご協力をお願いいたします。

お子さんの

急な発熱や急なケガのとき

- こどもの救急ホームページ <http://kodomo-aq.jp/>
夜間や休日などの診療時間外に病院を受診するかどうか、判断の目安などを情報提供しています。
(監修：厚生労働省 / 社団法人 日本小児科学会)
- 宮城県医療機能情報提供システム
<http://medinf.mmic.or.jp/>
県内の医療機関の所在地や診療科、診療時間などの情報を提供しています。





柴田町図書館

からのお知らせ

みんなの図書館

12月の特集

クリスマス、お正月に役立つ一冊をどうぞ

師も走る 12月、何かと気ぜわしい季節です。クリスマスやお正月の準備とイベントも盛りだくさんです。12月の特集は、この季節にピッタリな本を取り揃えます。クリスマスやお正月の準備に役立つ一冊をお探してください。



12月のお話し会 毎月第1・3土曜日開催

日時／12月4日(土)、18日(土) 11:00～12:00 ※事前の申し込みなどは必要ありません。

場所／柴田町図書館 (ふるさと文化伝承館 1階・和室)

協力／絵本読み聞かせの会「おむすびころりん」

- ◆開館時間 ・火曜日～金曜日 午前10時～午後7時 ・土・日曜日、祝日 午前10時～午後5時
- ◆12月の休館日 ・12月6日(月)、13日(月)、20日(月)、27日(月)
- ★年末年始 休館日のお知らせ ・12月28日(火)～1月4日(火)はお休みをいただきます。
- 問 柴田町図書館 (しばたの郷土館・ふるさと文化伝承館内) ☎86-3820



広がっています！参加と協働のまちづくり パート2

「元気はつらつお達者 day 事業」をご存知でしょうか。柴田町と仙台大学の連携事業として、仙台大学の「健康づくりサポーター」が地域に出向き、運動や健康の指導を行うものです。この事業を活用し、10月24日(日)、第16行政区において、仙台大学の学生と地域の方々による協働のイベントが開催されました。その名も「秋の健康収穫祭～With Smile～」。

学生と第16区の方々が「地域交流・体を動かす楽しさ・健康」をキーワードに企画を練り、健康講話や簡易体力測定、ニュースポーツ体験などを行い、お昼には一緒に芋煮を楽しむなど交流を深めました。参加者からは「若者から元気がもたらされた。来年もまたやりたい」などの声が、また学生からは「地域の方と触れ合いながらの実践は、何よりも勉強になる」などの感想が聞かれました。

イベント開催に当たっては、地域が会場、広報などの準備を行い、学生がメニュー考案や指導に当たるなど、地域と大学とがそれぞれの持ち味を生かし、元気あふれる協働によるまちづくりが実践されました。

今回は、「広がっています！参加と協働のまちづくりパート3」について掲載します。
問 まちづくり政策課 ☎54-2111



広 告

まちかど NEWS



模擬上棟式では、
紅白のもちがまかれました

地域で進めるまちづくり NEWS

10月24日、船岡公民館で「環境フェア」が開かれました。当日は、環境問題へ取り組む企業の活動発表や環境活動団体の活動紹介、環境に関するパネルなどが展示され、環境保全活動の大切さを呼び掛けました。また、船岡小学校校庭では「しばた産業フェスティバル」が、農商工連携による新たな産業の創出を目指し開かれ、古くから伝わる伝統工芸から最先端の産業技術などが紹介されました。



廃食油や古布類を回収し、
ごみの減量化を推進

図書館で昔遊びも体験 NEWS

11月6日、柴田町図書館で国民読書年を記念した図書館まつりが開かれました。会場では、竹とんぼや折り紙といったコーナーが設けられ、多くの親子連れが昔遊びを体験。また、リサイクルバザーや記念講演会なども行われました。柴田町図書館は、今年5月29日にオープン。約半年間で来館者が2万人を超えました。特に土・日曜日、祝日は多くの家族連れが訪れ、にぎわいをみせています。



見事なステップで
ディフェンスを抜き去る

勝っても負けても楽しいが一番 NEWS

10月30日と31日の2日間、「スポーツフェスティバル in 柴田」が開催されました。サッカー・ラグビー場では、未就学児の親子を対象にキッズ・サッカー遊びが行われ、ゲームや体を使った遊びに、子どもたちの元気な声が会場に響きました。また、陸上競技場で行われたグラウンド・ゴルフ大会では、練習の成果を発揮される素晴らしいプレーの連続でした。



自作の竹とんぼが
宙を舞いました

広告

広告

自慢の味に舌鼓

11月13日、柴田町太陽の村で「しばた新そばまつり」が開かれました。このそばまつりでは、秋に収穫されたばかりの柴田産そば粉を100%使用した手打ちそばが堪能できるとあって、毎年多くの方が訪れています。今年も、準備した500食があつという間になくなるほど大盛況となりました。家族で訪れた鈴木さんは「腰が強く香りも豊かでとてもおいしいそばでした」と話してくれました。



出来たてのそばは子どもにも大人気

終日人気を集めた
展示販売コーナー



心の触れ合いを大切に

地域福祉の推進を目指し11月6日、槻木生涯学習センターで「社会福祉推進大会・福祉まつり」が開催されました。当日は、福祉施設などの作品展示や販売、チャリティーパーザーなどが行われ、多くの来場者でにぎわいました。また、岩手・宮城内陸地震の被災経験から、災害時の防災活動や復興までの道のりなどについて、金澤大樹氏（栗原市耕英地区行政区長）に講演をいただきました。

地域住民の触れ合いの集い

「船迫小地区ふるさと文化祭」が、11月13日と14日の2日間、船迫生涯学習センターで開かれました。芸能発表には、子どもから大人までの51組、約250人が歌や踊りなどを披露。会場には、この日を心待ちにしていた大勢の皆さんが応援に駆け付け、盛んな拍手と温かい声援を贈りました。また、盆栽や俳句、絵画などの展示発表や朝採り野菜の即売も行われ、多くの人でにぎわいました。



緊張したけど
楽しく演奏できました

ちよつとした手入れが
強い歯を作ります



健康は丈夫な歯から

11月13日、役場保健センターで「しばた健康づくりのつどい・歯の大会」が開かれ、口や歯の健康づくりに関するコーナーに、多くの親子連れが訪れました。特に人気を集めたのが虫歯予防に効果があるフッ素塗布。子どもたちは大きく口を開け、虫歯にならないようにフッ素を塗ってもらいました。また、歯科相談や骨量測定、歯に優しいおやつを試食などもあり、歯と健康について考えた一日でした。

広 告

皆さんが納める町税は、橋や道路、学校や公園の整備、ごみの収集や処理、消防業務など、わたしたちの暮らしになくてはならない活動に使われ、これらのサービスを提供する上で必要不可欠な財源です。いわば皆さんの生活のために必要な費用を町民の皆さんで分担する「社会の会費」です。こうした会費を滞納する人が増えています。滞納によって公共サービスが不便になることもありますので、ぜひ、納期限内納入をお願いします。町では、滞納している人の事情などを考慮し、納税相談を行っています。しかし、これまで納税相談もなく納付のない滞納者に対しては、不動産や給与、預貯金、債券などの差し押さえを行ってきました。また、20年度から、住宅、事務所などの家宅を捜索し、電化製品、調度品など動産の差し押さえを行い、21年度からインターネット公売を実施、現金化し、滞納した税金に充当させています。さらには、町税の徴収が難しい滞納事案を共同して専門的に処理する仙南地域広域行政事務組合滞納整理課を仙南2市7町で組織し、本町でも悪質な滞納者をこの組合に移管し、財産調査、不動産、給与、預貯金などの差し押さえ、公売などの滞納処分を迅速、確実に行うこととしています。滞納処分を受けてからでは遅すぎます。納め忘れのある方は、早めの納税をお願いします。来庁による納税相談を実施しておりますので、ご相談ください。

滞納整理は、次の要領で行います

納期限

納期限までに納付がない場合は、次のような滞納処分を行います

督促

納期限の経過後20日以内に督促状を送付

催告

再度の納付を促すため、督促状の発送後、催告書を送付

財産調査

勤務先、金融機関、法務局などに調査、質問などを行う

家宅捜索

不動産、預貯金などの債権差し押さえ。家宅捜索を行い、動産や自動車を差し押さえ

公売

差し押さえをした財産を公売（インターネット公売を含む）し、現金化

税に充当

現金を滞納税に充当。滞納処分は滞納税額がなくなるまで行う

こうほう 文芸

短歌

黄昏て歌は心の灯なり
月満ち欠けに花咲くを待ち
サーキットの轟音風に乗りとどく
秋の陽そそぐ日曜の午後
竹島も尖閣諸島も鳥さえずり
可憐な花咲く島であるうか

船岡 沢田 順子
船岡 柄目けい子
船岡 萩神 葛

川柳

案山子など無用とにかく米あまり
四日市場 郷土 山櫻
検査のいいかげんさにあきれはて
四日市場 曳地 真翔
次の駅までに美人になる化粧
上名生 西村 久子
ご免ねの声で納まる腹の虫
船岡 坪内 良
墨染めの喪主霊前で泣き崩れ
船岡 萩原 善助
天帝の遺言の如しご誓文
船岡 島貫よし雄
受賞者がテレビに映える文化の日
船岡 鈴木智子
野良着にも女忘れず薄化粧
船岡 小野寺せつ子
荒れたんぼ戸別補償で豆育つ
船岡 大宮 二郎
古希過ぎてこれから先は自然体
船岡 伊藤タイ子
おしやれして行くところこないよ医者通い
船岡 加藤 マサ

俳句

潮浴びて冬のリアスの旅終る
小野 憲彦
竹の春濃茶いたたく山神社
上遠野三恵
一湾の潮おだやかに牡蠣筏
江戸 裕子
竹簡の文字のたをやか秋庵
鎌形 清司
鹹群れ秋日集むる浮御堂
鈴木 三山
まなかひに海食の崖柿熟るる
鈴木 清子
たけり来る潮背高泡立草
鈴木 幸子
飛べるだけ飛びし秋蝶ふつと消ゆ
相馬カツオ
急雨来る野菊さわぎし雲母川
笠松フミコ
菊花展登城気分の手門
船岡 永井 堯
吞むだけの友と云いつつクリスマス
大槻 信吉

広 告

広 告



夢空間 2010



はなちゃん (ペンネーム)

テレビでも仕分けが要るよ
コマーションヤル
水戸貞夫 (船岡十手四)



加藤 心ちゃん (3歳4カ月)
(剣崎)

ひとこと

お気に入りのドレスでお姫さま気分です。
(父：博さん 母：志保さん)

お子さん(4歳まで)の写真をお待ちしています。写真の裏にお子さんの名前を必ず書いてください。投稿者の住所、氏名、電話番号、子どもの名前・生年月日を明記し、「ひとこと」を添えて応募してください。

こども美術館



「鏡の中の自画像」



槻木小学校5年
齋野真央さん



「思い出の校舎」



槻木小学校6年
矢内寛史さん

ふれあいマイタウンは、町民の皆さんからの応募・紹介でつくるコーナーです。俳句・川柳・短歌に興味がある(こほう文芸)、とても素敵な方なので紹介したい(人間もよう)、自己表現コーナー(夢空間2010)、子どもの成長の写真やかわいい孫の写真を載せたいという方(町内にお住まいの4歳以下のお子さん)、はがき、手紙などで12月10日(金)までご応募ください。 ■連絡先/まちづくり政策課 ☎54-2111

広 告

広 告

光り輝け槻木駅

■イルミネーション点灯 16:30

平成22年

12月11日(土) ■点灯式

平成23年

➔ 1月10日(月) ■消灯式

槻木駅 東口・西口

■主催

メタセコイアの奇跡！光り輝け槻木駅実行委員会
事務局：TEL 0224-56-5403 (櫻井)



ご協力をお願いします
町民募金

■後援

柴田町 柴田町教育委員会 柴田町商工会 槻木行政区長会 槻木地域づくり推進協議会 柴小地区地域づくり推進協議会
河北新報社 仙台放送局 TBC東北放送 仙台放送 テレビ KHB東日本放送 Date fm JR東日本槻木駅

樹齢50年くらいと思う。
昔、駅前精巧堂のおじさんが、
お子さんの高校卒業記念に、
生後間もないボクを
ここに植えてくれた。

以来、槻木駅のシンボルの木
ということになっている。
“奇跡の木：メタセコイア”と、
巷では言われている。
すーっと化石植物ということに
なっていたのだが、1943年、
中国の四川省で原産種が見つかった。
ボクの先々代ぐらいになる。
苗木として日本に入ってきて、
あっという間に各地に広まった。
そういえば、槻木小学校の
学校舎になっている
メタセコイアも、血縁関係にある。
(と思う)

「メタセコイアの奇跡！・・・」
意味はよく分からないが、
次々とみんなが
ボクを眺めにやってくる。
最初は気恥ずかしかったが、
近頃はすっかり慣れてしまった。
かえってワクワク気分、
気持ちが昂ってくる。

12月の寒い夜、ボクは今年も
光のステージに立つ。
“奇跡！”なんていう、
何か凄いことを期待されると
ちよつと困るけど、ボクの埋めきは、
今年も町の端々まで届くはず。
乞うご期待だ。

メタセコイア

メタセコイアの奇跡！

人口と
世帯数



38,481 人
(前月比 17 人増)



19,168 人
(前月比 23 人増)



19,313 人
(前月比 6 人減)



14,536 世帯 (平成 22 年 11 月 1 日現在)
(前月比 22 世帯増)